

質ハ堅脆デ粗糙デアリ殆ンド臭氣ナク味ハ緩和デアル。

角茯(方苓) 本品ハ堅茯ヲ更ラニ適宜方形ニ細切シ乾燥シタモノデ凡縦2寸横1寸5分、厚サ5分位ノ茯苓片デアル。本品ハ類白色又ハ淡紅色ヲ呈シ質ハ粗糙デ堅硬デアル。殆ンド臭氣ナク味ハ緩和デアル。

茯神 ハ茯苓ノ松根ヲ抱イタモノヲ謂フ。

又俗ニ**赤茯ト白茯ト**ニ區別スル向キモアルガ一般ニ茯苓ヲ秋冬ノ候ニ採集シタモノハ其實質ガ色白ク、春季ノ採品ハ淡紅色ヲ呈スルモノガ多イガ所謂赤味ヲ帶ビタモノモ調製時充分水浸シテ乾燥スルト純白色ニ干上ルノデアル。

現在市場デハ一般ニ實質ノ白色ノモノヲ上品トセルタメ普通ハ上述ノ方法ニヨリ水浸シテ調製サレルガ此ノ方法ノ良否ニ就テハ目下少シク調査中デアル。

今市販茯苓(角茯)ニツキ一般成分ヲ檢スルニ其含量ハ次ノ如キ結果ヲ得タ。

産地	水分%	灰分%	アルコール エキス%	水製エキス %	灰分%	
					アルコール エキス	水製エキス
茨城縣笠間産	23.489	0.2853	0.690	0.824	0.016	0.084
東京府下産	19.101	0.0855	0.664	0.988	0.014	0.090
千葉縣産	21.453	0.0855	0.568	0.924	0.016	0.102

茯苓ノ有效成分ハ未ダ詳カデナイガ利尿劑トシテノ藥效ノ一ハ無機鹽類ニ基因スルモノト認メラレ爾餘ノ成分ニ就テハ葡萄糖及果糖ガ檢出セラレタニ過ギズ尙研究ヲ要スル問題デアル。

尙、川村博士ニ依レバ**ブラジル産 Pachyma Cocos Fr.** ハ茯苓ニ一致スルモノデアルト謂ハレテキル。

こはくさんぽくヲ熱海ニ採ル

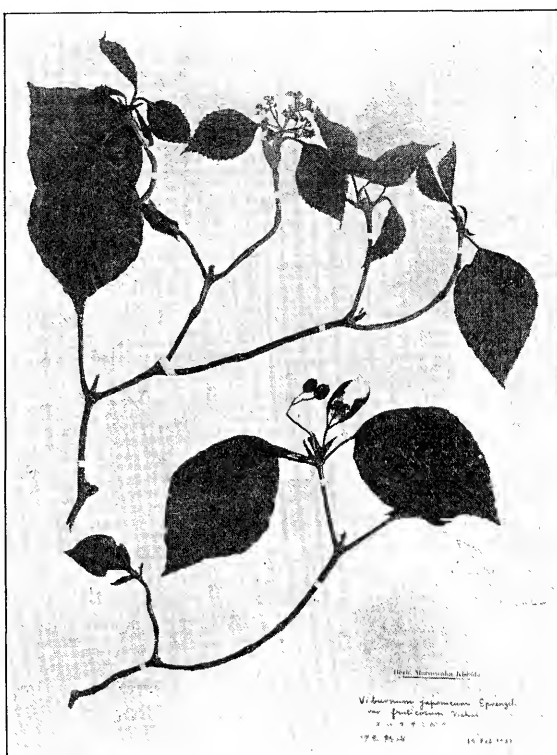
岸田松若

Matsuwaka KISHIDA: *Viburnum japonicum* SPRENGEL var.
fruticosum NAKAI in Atami. Prov. Idzu.

昨昭和八年二月十九日熱海ニ採集ニ行ツタ際、來宮神社ヘ行ク隧道ノ近傍ノ高イ崖ノ中腹ニこはくさんぽく *Viburnum japonicum* SPRENGEL var. *frutico-*

sum NAKAI が生エテ居ルノヲ採ツタ。本種ハ中井博士ニヨツテ八丈島＝産スルコトヲ知ラレタ以外マダ他＝産地ヲ得ナイモノデ、余ノ採品モ中井先生ニ致シテソノ教示ヲ得テ然ルヲ知ツタ。

熱海ノハアマリ發育ハヨクナイ。數モアマリ多クハナイ。2,3 株位ハアル。下ノ道ヲ自動車ガトホルノデ埃マミレニナツテ、崖カラ下ガルヨウニシテ、纔ニソノ枝端ヲ扛起シテ、紅イ殘果ヲツケテ居タガ、暖イ熱海デハ新シイ花序ガノビテ、後10日モシトラ花ガ見ラレルカト思ハレル位ニナツテ居タ。



第1圖 こはくさんぼく *Viburnum japonicum*
var. *fruticosum* NAKAI (2月19日伊豆熱海採)

花瓣ノナイげんかいつつじ

竹 中 要

Y. TAKENAKA: *Rhododendron mucronulatum* TURCZ.

var. *siliatum* NAKAI without petals.

朝鮮ノ春ト云フト内地ノ東北地方ノ春ト同ジ位デ4月ノ終ニ染井吉野ガ開花スルノデアルカラ、先ヅ4月末カラ5月初メデアルガ（京城ヲ中心ニシテ南鮮地方ハ約半月早ク北鮮ハ約半月遅イ）ソノ春ノ野ヲ飾ルモノニえひめあやめ・きんかきつ・げんかいつつじ・くろふねつつじ等ガアル。前二者ハ四五寸ノ高サデ夫々紫ト黄ノ可憐ナ花ヲツケルノデ著シイ。後二者ハ丸禿ノ山ニ或ハ半禿ノ松